

仲間と一緒に地域と共に

# 「民生さ～ん」

～地域とのつながりを大切に～

【発行元・問い合わせ先】  
徳島県民生委員児童委員協議会

電話：088-654-8386  
FAX：088-654-9250  
メール：chiiki@tokushakyo.jp

令和4年9月に行われた徳島県内全民生委員・児童委員アンケート調査では、回答率が6割を越え、自由記述欄にはたくさんのコメントをいただきました。このことを通じ、民生委員・児童委員が活動を進めるうえで「やってよかった」というご意見や「〇〇の協力があったから」「〇〇のおかげで心強かったこと」等を整理し「**民生委員・児童委員の、経験と意思をつなぐ8つのこと**」としてまとめました。今年度はこのことについて地域の民生委員・児童委員などの実践活動や取り組みを共有できるようにします。今回のメッセージは“地域とのつながりを大切に”です。

## 地域のボランティアの応援を力に、子どもの居場所「いかわっこ」を展開中。

三好市井川地区では、元職場の同僚等が話し合って「やってみよ！」を合い言葉に、毎月第3日曜日に子ども食堂を開催している。メンバーの一人が児童委員。8月には、昔ながらの夏まつりを体験できるよう人気のメニューも多く取り入れたとのこと。主任児童委員による「夏の思い出逸品」のコーナーでは、大人も子どもも、思い思いの絵を描き、背景には絵の具を浮かばせた水で写し絵をしました。地域住民や中学生ボランティアにも協力してもらい、和気あいあいとした雰囲気のなかで行いました。「今日はカレーないん。このカレー大好き！」「〇〇さん今日見えなかったな～。来月会えるといいな」と、笑顔で民生さ～んと仲間の皆さんが話されていました。



**急募**

徳島県民児協では、「民生さ～ん」の発行に向けて、取材先を募集しています。事務局一同、お待ちしております。

# 「民生委員・児童委員の、経験と思いをつなぐ8つのこと」

令和4年9月に行われた徳島県内全民生委員・児童委員アンケート調査では、回答率が6割を超え、自由記述欄には、たくさんコメントをいただきました。

民生委員・児童委員が活動を進める上で「やってよかった」「〇〇の協力があったから」や「〇〇のおかげで心強かったこと」を整理し、8つのメッセージとしてまとめました。

## 民生委員同士のつながりを大切に

定例会、交流会、研修会などを活かし、委員間の連絡、連携、意思疎通、情報共有を試みましょう



## 見守り訪問活動こそ、地域の福祉力

こまめな・ゆるやかな・あたたかな訪問活動を重ね、つかず離れずの関係を活かしましょう



## 地域とのつながりを大切に

地域の役員や近隣のんびとなどとのつながりづくり、協力者を得るためにはたらきかけをしましょう



## 地域活動に参加を

地域の行事や研修会、防災活動や安全パトロールなどに参加し、顔と名前を覚えてもらいましょう



## 情報を得て、活かしつつ、配慮を

あらかじめ役場、社協などの、関係機関の連絡先を確認しましょう  
個人情報に配慮しつつ、関係機関から情報を得よう心がけましょう



## つなぎ支援を活かして

支援対象者への関わり方や、身近な協力者との課題の共有化などについて学びましょう



## 関係機関との連携、ネットワークづくりを

ケース会議や見守り安心ネットワーク会議などに参加、連携を心がけましょう



## 民生委員・児童委員活動への理解促進に協力を

民生委員・児童委員活動への理解促進や住民への福祉教育を進める際には、協力しましょう

